



## 【本校が大切にし、改善・発展に努める視点】

- 1 学級経営の充実・児童理解（心のあり方・友人関係づくり・なゆみ等）に努め、「心の居場所」づくりや楽し学校生活の実現を目指す。いじめのない、よりよい反対関係づくりに徹する。
- 2 スクールプラン（授業改善）の推進・授業改善（学びの質を高める授業づくり）、心を育てる、体力向上、家庭学習のスタンダード化、人材育成、業務改善
- 3 生活規律～池田っ子10の見える化への徹底を図る
  - ① 鞄えり ② 立派 ③ 捜索・選択 ④ 積み重ね ⑤ チャイムで課題開始 ⑥ 漢字の読み書きは無言で ⑦ 正しい頭下姿勢 ⑧ 叱る ⑨ 衝突を防ぐ ⑩ ぎれには避け
- 4 保護者や地域との連携を強化（学校外の人的・物的資源の活用）し、学校のよさ・頑張りを一層打ち出す（共有・連携）。
- 5 学校の取組（地域学校としての存在感）を積極的にアピールする。

## 学校教育目標

『自ら学び、感性豊かで、たくましい子どもの育成』

## 目指す子ども像

## 「池田っ子のスローガン」

い意欲のある子ども  
け健康な子ども  
だ団結力のある子ども



## 本年度の重点目標

★人権教育の推進  
★対人スキルの向上

- ★池田っ子10の見える化の徹底 ○学習規律の定着
- 家庭学習の充実 ○自尊感情の高揚
- 体育科授業力の向上 ○道徳科授業力の向上
- 学力向上の取組 ○読書活動の充実

## 目指す学校像…誰もが心から誇れる学校

- ① 新しい時代の流れに対応（ポストコロナに向けた取組等）し、子どもや保護者・地域から信頼される学校。
- ② 子どもに確かな学力・体力をつけ、道徳性を育む学校。
- ③ 子ども同士、子どもと教職員、教職員同士が温かい人間関係で結ばれた学校。
- ④ 特色ある教育活動を通して、誇りと自信に溢れる学校。
- ⑤ 北九州市の未来の教育を担う人材を育てる学校。



変化の激しい未来社会を、たくましく、しなやかに、仲間と協調、協働しながら生き抜いていくために必要な資質・能力の育成

- 自ら進んで課題を見つけ、考え、公平・公正に判断し表現できる子ども
- 礼儀正しく、協調性のある子ども
- 何事も最後までやり遂げる子ども

## ☆子どもに身に付けさせる力

## 目指す教師像

- ① 仕事に対して情熱をもって取り組む教職員。
- ② 専門家としての確かな力量をもった教職員。
- ③ 総合的な人間力をもった教職員。（礼儀・感謝・協働）社会人としても一流に。
- ④ 教育的愛情に満ちた教職員。（子どもを肯定的に見る・讃める・認める・語り合う・感謝する・関わりきる・やらせきる教職員に）
- ⑤ 同僚・家庭・地域と連携して教育課題を解決していくこうとする教職員。
- ⑥ ワークライフバランスのとれた働き方を積極的に推進していく教職員。



## 重点目標達成のための具体的方策

1 感性豊かで  
⇒心を育てるための取組2 自ら学び  
⇒学力向上の取組3 たくましい  
⇒体力向上の取組4 安全・安心の学校づくり  
⇒信頼される学校づくり

- ①特別の教科 道徳の積極的推進（重点：思いやり・親切・生命尊重等）
- ②新しく設定された内容項目の取組
- ③特別活動（学級活動）の活性化（互いに尊重し合う集団づくり・縦割り活動による異学年交流等）
- ④対人スキルアップ学習の推進「心のアンケート」の充実・自己の振り返り・好ましい人間関係づくり
- ⑤いじめ防止対策推進法に基づいた学校いじめ防止基本方針による実践の推進
- ⑥組織的指導体制の確立・自己実現を目指す生徒指導の徹底（校内委員会・関係機関との連携・SC&SSW活用・池田小10の見える化の徹底）
- ⑦人権教育の重視（人権教育ハンドブック・「いのち」等の積極的活用）
- ⑧保・幼・小・中の円滑な接続・連携

## 【子どもが自ら学ぶ授業づくり＝学びの質を高める授業づくり】

- 全教職員によるカリキュラムマネジメントの実施  
⇒子どもに育てる資質能力（知識・技能・思考力・判断力・表現力・学びに向かう力・人間性）の育成
- 学びの基礎づくり（学習意欲の向上・学習規律の確立）の推進  
⇒授業プロセス「めあて・まとめ・ふりかえり」「習得・活用・探究」の定着
- 学びの質の深まりの推進「主体的・対話的で深い学び」  
⇒単元設定の工夫・共有活動の設定を視点とした授業改善
- 研修・研究の推進  
⇒指導技術の伝達等、メンター制を活用した研修の実施
- 「朝自習」、「補充学習」の充実  
⇒専科指導、持ち合い授業の積極的推進

## ①スクールプランの推進徹底

- ②きめ細かな指導の充実（専科指導・子どももひまわり学習塾・補充学習・取り出し学習の推進）
- ③補充学習（B問題にチャレンジor学力定着サポートシステムの活用）
- ④全校を挙げてスタンダード化を図った家庭学習（自主学習）に取り組む。

## ①食育の積極的推進（食に関する指導・給食指導・残渣の減量等）

- ②池田小体力向上プランの推進（柔軟運動・補強運動、体育学習における運動量の確保、めあてとまとめ振り返り）
- ③縦割り活動におけるスポーツ集会の実施（リレー、縄跳び、ドッジボール）

- ①保護者・地域との信頼関係づくり
  - ・ポストコロナの取組と情報の発信
  - ・学校からの積極的情報発信（学校通信・学年学級通信・HP・メール配信・理事会・各種会議等）
  - ・保護者・地域の人材を生かした教育活動の展開（昔遊び・キャリア教育・七輪体験等）
  - ・学校評価を活かした学校経営や教育活動の工夫・改善
- ②保護者・地域と連携した安全教育・安全指導（交通安全教室・挨拶運動・見守り隊やスクールヘルパーの充実・登下校安全指導等）
- ③関係機関との連携対応
  - ・情報の共有・即時対応
- ④危機管理意識・危機対応能力の向上
  - ・危機管理の「さしつせそ」…（最悪の事態を想定・慎重に、素早く、誠意をもって、組織で）
  - ・「報・連・相」の徹底＆時系列で記録
  - ・連絡帳・電話・面談・家庭訪問・保護者会等 ⇒「常に一つ上の対応」
- ⑤教育公務員である使命感と自覚（綱紀肃正…個人情報の徹底管理・飲酒運転、交通事故防止・不適切な言動防止・体罰禁止・セグハラ防止等）

## 生きる力（豊かな心・確かな学力・健やかな体）の基盤づくりを重視した取組を推進！

## 【学校経営方針の基盤】

- 1 教育基本法、学校教育法、学習指導要領、市人材育成基本方針、業務改善プログラム、市子どもの未来をひらく教育プランの実現に向けた指導のポイント
- 2 第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン⇒学力・体力アクションプランの推進  
北九州市教育の目標 「自立し、思いやりの心をもつ子ども」「新たな価値創造に挑戦する子ども」「本市に誇りをもつ子ども」
- 3 北九州市教育大綱 「SDGsの視点を踏まえたシビックプライドの醸成」
- 4 授業改善 「一時間一時間の授業の中に教育のすべてがある」「主体的・対話的で、深い学びをめざして」とカリキュラムマネジメント「つなぐ・かさねる・つなぐ」

